

U.S. Indicators

発表日: 2021年2月18日(木)

米国 給付金や制限緩和で1月の小売売上高急増

～全業態が前月比で拡大～

第一生命経済研究所 調査研究本部 経済調査部
主任エコノミスト 桂畑 誠治 (TEL: 03-5221-5001)

21年1月の小売・飲食サービス売上高は、前月比+5.3%（12月同▲1.0%）と増加に転じ、市場予想中央値（ブルームバーグ集計）の前月比+1.1%を大幅に上回った（11、12月合計で0.2%下方修正）。また、変動の大きい自動車を除く小売・飲食サービス売上高は、前月比+5.9%（12月同▲1.8%）とプラスに転じ、市場予想中央値の前月比+1.0%を大幅に上回った（11、12月合計で0.3%下方修正）。さらに、小売売上高の基調を判断するうえで重要なコア小売売上高（自動車・ガソリン・建材を除く小売・飲食サービス売上高）は、前月比+6.2%（前月同▲2.7%）と大幅な増加となった（11、12月合計0.2%下方修正）。1月のコア小売売上高は、年末にかけて減少したため3ヵ月移動平均・3ヵ月前対比年率で▲3.6%（12月▲2.8%）とマイナスにとどまっているが、10-12月期比年率では+15.8%と10-12月期の前期比年率▲2.8%から大幅なプラスに転じており、21年入り後の個人消費が急激に勢いを増したことを示している。

昨年末に成立した経済支援策に含まれた1人当たり600ドルの給付金、失業保険給付の上乗せ・期間延長・対象拡大などによる家計所得の支援策のほか、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化を受けた行動制限の一部緩和等を背景に、小売売上高は急増した。

1月小売売上高（主要13業態）は、前月比で全13業態（12月5業態の拡大）が拡大した（12月8業態の縮小）。家具、家電、建設資材店、食品・飲料、スポーツ用品・本・趣味用品、百貨店など一般小売、無店舗小売、飲食店が増加に転じたほか、自動車・同部品、薬局、衣料品が加速した。また、ガソリンスタンド、その他小売は鈍化した。また、拡大を続けた。

1月小売売上高（前月比+5.29%）の主要13業態の前月比寄与度をみると、押し上げ寄与の大きい順に、無店舗小売（+1.70%、12月▲1.08%）、飲食店（+0.67%、同▲0.43%）、自動車・同部品（+0.66%、同+0.42%）、百貨店を含む一般小売（+0.61%、同▲0.20%）、建設資材（+0.33%、同▲0.01%）、食品・飲料（+0.31%、同▲0.19%）、ガソリンスタンド（+0.28%、同+0.46%）、家具（+0.24%、同▲0.01%）、家電（+0.20%、同▲0.08%）、衣料品（+0.18%、同+0.09%）、スポーツ用品・本・趣味用品（+0.12%、同▲0.02%）、薬局（+0.07%、同+0.06%）、その他小売（+0.04%、同+0.13%）と前月の5業態から増加した。一方、押し下げ寄与となった業態はゼロと前月の9業態から減少した。

今後に関しては、12月末に成立した経済支援策に続き、3月中に1.9兆ドル規模の経済支援法案が成立するほか、新型コロナウイルスの感染者数の増加ペースが1月をピークに鈍化傾向を辿っており、多くの州・郡などで規制緩和が徐々に進むとみられ、年前半の小売売上高は堅調に推移すると予想される。ただし、2月は1月急増の反動や暴風雪の影響により一時的に下振れると見込まれる。



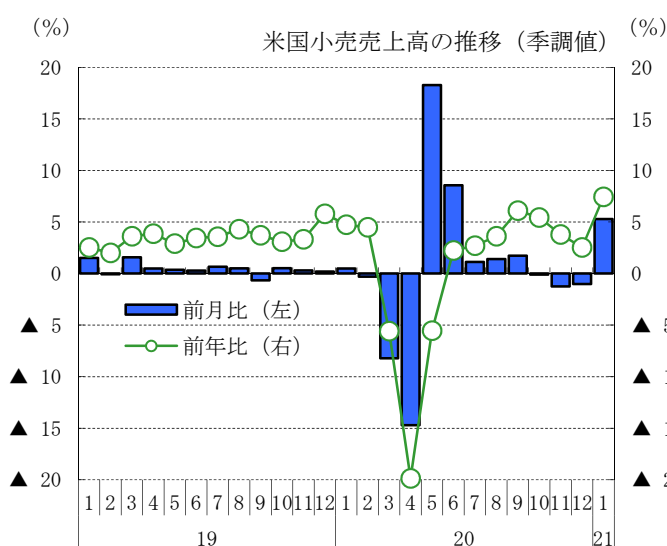
小売・飲食サービス売上高 (Retail and Food Services Sales)

	除く車			耐久財関連 (*1)				非耐久財関連 (*2)		
					自動車	家具	家電		衣料品	ガソリン
20/01	+0.5	(+4.7)	+0.6	+0.8	+0.1	+3.8	+0.2	+0.2	▲0.6	▲1.0
20/02	▲0.3	(+4.5)	▲0.4	▲0.2	+0.1	▲0.3	▲0.3	▲0.4	▲1.7	▲2.9
20/03	▲8.2	(▲5.6)	▲3.8	▲19.6	▲25.9	▲22.1	▲17.6	+2.3	▲48.7	▲16.5
20/04	▲14.7	(▲19.9)	▲15.2	▲13.5	▲12.2	▲48.9	▲43.4	▲12.3	▲73.5	▲24.5
20/05	+18.3	(▲5.6)	+12.3	+37.9	+48.3	+77.1	+24.6	+9.0	+180.1	+12.0
20/06	+8.6	(+2.2)	+8.4	+9.4	+9.0	+39.0	+38.5	+5.6	+99.7	+15.0
20/07	+1.1	(+2.7)	+1.6	+0.1	▲0.6	+2.1	+19.4	+1.2	+2.7	+4.5
20/08	+1.4	(+3.6)	+1.5	+1.4	+1.1	+2.4	+0.1	+0.9	+2.8	+0.8
20/09	+1.7	(+6.1)	+1.4	+2.1	+3.1	+0.1	▲2.0	+1.4	+15.4	+1.8
20/10	▲0.1	(+5.4)	▲0.2	+0.1	+0.1	▲0.2	+1.6	▲0.2	▲3.6	+0.0
20/11	▲1.3	(+3.8)	▲1.2	▲1.1	▲1.6	▲1.7	▲5.7	▲0.9	▲6.1	▲1.7
20/12	▲1.0	(+2.5)	▲1.8	+1.0	+2.0	▲0.7	▲6.5	▲1.5	+2.6	+6.5
21/01	+5.3	(+7.4)	+5.9	+4.5	+3.1	+12.0	+14.7	+5.5	+5.0	+4.0

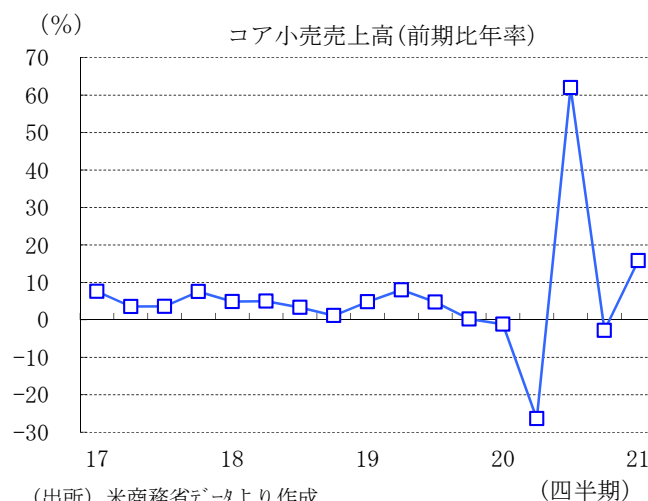
(注) 数字は季調済前月比。但し、()内は前年同月比(未季調)。

*1: 耐久財関連は、自動車・家具・家電・建材関連の売上合計。

*2: 非耐久財関連は、小売売上高の合計から、耐久財関連を除いたもの。

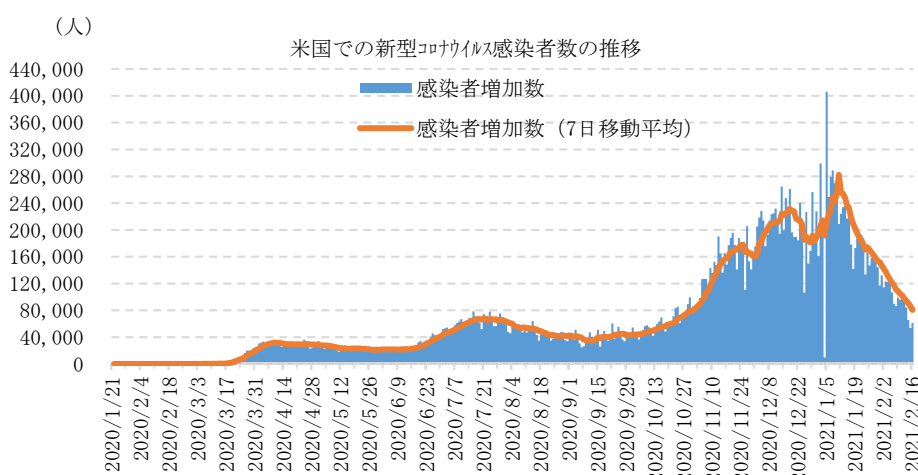


(出所) 米商務省



(出所) 米商務省データより作成。

(注) コア小売=建設資材・ガソリン・自動車を除いた小売売上高



(出所) CDC等

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

